

2020年 月 日

森照吉 回顧展

懐いてきた森照吉

森照吉翁は、五領ヶ台貝塚発見等々地域の考古学の先駆者としてまた日本の考古学発展に大いに貢献した人です。

今回湘南高等学校様のご協力により発掘遺物を展示することができることになりました。

今年は、森照吉翁の没後70周年にあたるため遺物や図書等を展示して、業績をご紹介します。どうぞ紹介申し上げます。



森照吉氏と須藤晴（森安所蔵）

(とき) 11月1日(日) ~ 11月8日(日) 9:00~16:00

11月3日(火) 13:00~ ギャラリートーク 先着50名様

(ところ) 金目公民館

平塚市南金目966
0463-58-0101

金目エコミュージアム

森照吉回顧展 (ギャラリートーク資料)

“森照吉なくして、平塚に考古学なし”

1863(明治6)年に南金目(坪の内)に誕生し
明治、大正、昭和に活躍した考古学研究の先駆者



趣味多彩

(華道宏道流: 鶴雲齋森光)
(俳諧: 楽哉・花山庵漱陽)
(花山照子: 婦人会設立貢献)

(経歴)

1. 1873(明治6)年 南金目(坪の内)誕生(森長左工門の次男)
2. 真田学校高等科卒業
3. 小田原藩酒井氏より、漢学・俳諧・華道等を学ぶ
4. 東京府において教員免状を得る
5. 25~26歳頃丹沢山麓にて教員をする
6. 教育に熱心にて、多方面に亘って諸学校を支援する。(特に女子教育)
7. 帰郷後、考古学を志し勉学に励んだ
8. 中郡、足柄地区の遺跡の調査、発掘、発見に精力的に取り組む
9. 明治中頃人類学者、坪井正五郎の案内役を務める
「大正9年広川より五領ヶ台地区の発掘調査依頼を要請さる」
10. 大正14年、武相学園石野瑛先生と、五領ヶ台の調査発掘開始一五領ヶ台貝塚発見
「大正14年道路工事のため、万田貝塚発見さる。」初の層位学実証の貝塚」
11. “ 15年早稲田大学西村貞次先生をガイド(西貝塚)
12. “ 15年東京大学八幡、三森先生をガイド(東貝塚)
13. 昭和6年広川五領ヶ台の遺跡申請
14. “ 12年東大山内清男、五領ヶ台式土器の提唱
15. “ 12年飯塚校長、森氏と懇談のうえ、資料室を設けて、遺物を陳列する
16. “ 15年皇紀2600年、“趣味乃中郡史”発行
18. “ 16年慶応大学江坂輝弥ガイド
19. “ 17年森照吉翁の古稀を祝い感謝の夕べ開催
20. “ 23年頌徳碑建立
21. 昭和24年逝去、76歳

「履歴は後世の人によって調査完成されるべきものなり」

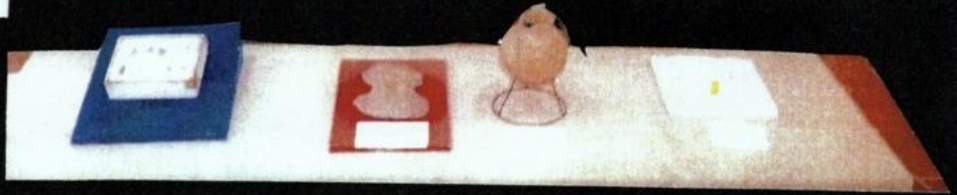
“浮く泡をしゃぶる知恵あり 初蛙”

“この岡に 昔を偲ぶ 月見かな”

森照吉回顧展(展示遺物)

森 照吉 湘南高校保管遺物
翁 関連

A (上段)



A (下段)



B (上段)



B (下段)

